

## 第 50 回自然災害科学総合シンポジウム

「災害の風貌－調査と対策－」

主催：京都大学防災研究所自然災害研究協議会  
日程：平成 25 年 9 月 11 日（火）  
場所：京都大学宇治おうばくプラザ きはだホール  
〒611-0011 宇治市五ヶ庄  
参加費：無料

### プログラム

9：30～ 受付

10：00

開会挨拶 自然災害研究協議会議長 廣岡俊彦（九州大学理学研究院）

10：10～12：10

【科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究  
平成 24 年度報告】

「平成 24 年 5 月 6 日に北関東で発生した竜巻の発生メカニズムと被害実態  
の総合調査」

－ 1. 被害概要－

研究代表者 前田潤滋（九州大学人間環境学研究院）

－ 2. 被害調査結果と考察－

研究代表者 丸山 敬（京都大学防災研究所）

「2012 年 7 月福岡県矢部川流域で発生した豪雨災害」

研究代表者 橋本晴行（九州大学アジア防災センター）

「九州北部豪雨による各種事業所の被害と対応」

研究代表者 中野 晋（徳島大学環境防災研究センター）

宇野宏司（神戸市立高等専門学校）

高西春二（徳島大学先端科学技術教育部）

13：10～14：10

【特別講演】

「求められる適切な『活断層』の認識と地震ハザード評価」

遠田晋次（東北大学災害科学国際研究所）

14：20～16：00

【平成25年度京都大学防災研究所重点推進型共同研究「自然災害科学に関わる研究者・ステークホルダーとの協働による総合防災学の活用に関する研究」】

「小さな事起こしから入る総合防災：減災にもつながる地域経営まちづくりのすすめ」

岡田憲夫（関西学院大学災害復興制度研究所）

「復興過程を可視化する：東日本大震災の復興曲線から」

宮本 匠（京都大学防災研究所）

16：00 閉会挨拶